

畳類公正競争規約作成連絡会 第5回合同委員会の概要

日 時：平成28年2月16日（火） 13：30～15：55

場 所：農林水産省三番町分庁舎会議室

出 席：関係団体

全国い生産団体連合会1名、全日本畳事業協同組合5名、全国い製品卸商業団体連合会2名、全国畳材料卸商組合連合会2名、全国畳産業振興会1名、全国畳材商社会2名、全日本 JIS 畳床工業協同組合2名、全日本 ISO 畳振興協議会3名

：オブザーバー

日本建築士会連合会、押出発泡ポリスチレン工業会、一般財団法人日本規格協会、東海機器工業株式会社、極東産機株式会社、経済産業省、農林水産省

議事概要：

1 公正競争規約について（消費者庁の検討状況）

○消費者庁の意見や連絡会での議論をもとに作成した規約修正案を1／14に消費者庁に提出しているが、その後の対応について議論を行った。主な内容は下記のとおり。

- ・これまでの消費者庁からの意見は、業界における加盟業者のシェア見込み、規約導入による事業者への負担、トレーサビリティに関する事項等。
- ・規約案について消費者庁から回答を得られ次第、詳しい内容を確認したうえで、対応を検討するものとする。

2 公正マークについて

○本協議会の公正マークについて検討を行った。主な内容は下記のとおり。

- ・公正マークは、おもてなしプロジェクトのマークをアレンジしたものを採用していたが、その案について関係者でアンケートを行った。その結果、マークにゴシック体で文字を入れる案が好ましいという結果となった。
- ・公正マークの色はカラーと白黒の両方を使えることを検討。
- ・店頭表示用の加盟店マークは、基本的な部分は公正マークと同じものとする。細部（文字を変えるかどうか等）については必要に応じて後日検討。

3 事前説明会について

○事前説明会用のパンフレット等について検討を行った。主な検討内容、意見は下記のとおり。

- ・作成スケジュールとしては、2月までに案を作成し、3月中の完成を目指す。
- ・パンフレットの主な構成は、規約概要の説明、業種別の作業内容、必要表示事項等の書式の雛形とする。
- ・業種別の作業内容については、当初案の説明用の図に加えて文書による説明の追加も検討する。
- ・会員募集の案内、申込み用紙の案や事前説明会の開催方法についても検討。

4 公正取引協議会について

○理事、監事、組織等の案について検討を行った。主な内容は下記のとおり。

- ・理事の案として、主催8団体及び連絡会のオブザーバー等を中心に13名を選定。
- ・協議会は工業表の事業者も参加対象となるので、本連絡会についても工業表の業界の方の代表にも参加していただくことを検討。
- ・組織図における、総会、理事会、監事の関係の記載方法を改めて確認。

5 その他

- ・委員長を中心に各委員会において検討を進めるにあたり、委員長から委員等と資料等の情報共有をきちんと行う旨を改めて確認。
- ・国内産地（熊本）で試行している出荷証明書の受け渡しについて、流通業者の段階でも協力いただくよう改めて確認。
- ・次回の連絡会開催は3／11（金）とする。